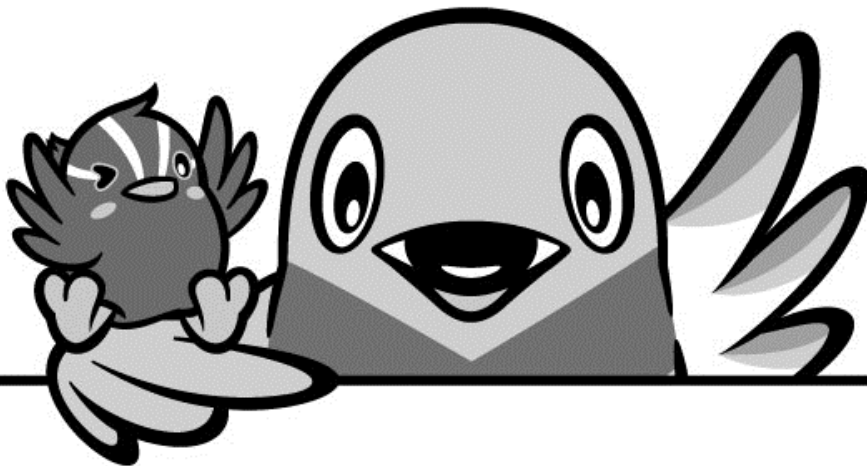


平成30年度

三郷市

第1回 職員採用試験受験案内



1次試験日 平成30年6月24日(日)

三郷市は、埼玉県東南端に位置し、東京都心部から20km圏内にあります。都心に直結する鉄道や首都高速・常磐自動車道・東京外かく環状自動車道の分岐点となる三郷インターチェンジを有し、平成29年11月には人口が14万人を突破し発展を続けています。

三郷市の将来都市像である「きらりとひかる田園都市みさと～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～」の実現を目指し、我々と頑張りませんか。情熱と意欲を持った若い力を求めています。

この試験についての問い合わせ

☎341-8501

埼玉県三郷市花和田648番地1

三郷市企画総務部人事課人事係

☎048-930-7752 (直通)

埼玉県三郷市



1. 試験区分等

※第2回 職員採用試験で予定している試験区分は6ページをご覧ください。

試験区分	採用予定人数	学歴要件	資格等要件
一般事務	19名	大学卒	なし
		短大卒	なし
保健師	若干名	なし	保健師資格を有する者
福祉	若干名	なし	社会福祉主事任用資格を有する者 (詳細は注釈◆を参照)
保育士	7名	なし	保育士資格を有する者
看護師	若干名	なし	看護師資格を有する者
土木技師(A)	若干名	短大卒以上	大学・短期大学(修業年限2年以上の専修学校を含む。)で土木の専門課程を専攻し、卒業した者又は平成31年3月31日までに卒業見込みの者
土木技師(B)		なし	次のいずれかの資格を有する者 ・技術士(建設部門または上下水道部門) ・1・2級土木施工管理技士 ・1・2級造園施工管理技士
情報処理技師	若干名	なし	情報処理技術者試験のうち、ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、エンベディドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、第二種情報処理技術者試験、テクニカルエンジニア試験及びマイコン応用システムエンジニア試験を除いた、いずれかの国家試験に合格した者

※ 学歴要件の卒業には見込みを含みます。ただし、平成31年3月31日までに卒業できない場合は採用されません。

※ 資格等要件について、**保健師資格、看護師資格及び保育士資格を除く資格は採用試験の応募受付時に取得していることを要します。(保健師資格、看護師資格及び保育士資格は取得見込みでの受験が可能です。ただし、平成31年3月31日までに資格取得ができなかった場合は採用されません。)**

※ 試験区分「看護師」は、主に保育所へ配属されます。

※ 一般事務以外の試験区分でも一般事務と同様の人事異動をすることがあります。

※ 学歴要件について「大学卒」に該当する者は「短大卒」を受験することはできません。

※ **次に該当する場合は、短大卒での区分になり別添の証明書の提出を要します。(大学を卒業した者、又は大学を平成31年3月31日までに卒業する見込みの者は除きます。)**

ア. 学校教育法による専修学校の専門課程(年間授業時間数が680時間以上で修業年限2年以上の課程に限る。)を卒業した者、又は卒業する見込みの者。

- イ. 学校教育法による各種学校（高等学校又はこれに準ずる学校の卒業を入学資格とする修業年限2年以上の課程に限る。）を卒業した者、又は卒業する見込みの者。
 - ウ. 学校教育法による大学に2年以上在学して62単位以上修得した者。
- ※ 全試験区分について次のア及びイに該当することを要します。
- ア. 自力により通勤ができ、かつ、介護を必要とせずに事務職として職務遂行が可能である。
 - イ. 活字印刷文による筆記試験に対応できる。
- ◆ 社会福祉主事任用資格を有するには次のいずれかに該当することを要します。
- ① 大学等において厚生労働大臣が指定する社会福祉に関する科目を3科目以上履修して卒業した者。（指定科目は三郷市ホームページ「職員採用」のページにてご確認ください。）**応募受付時は卒業証明書及び成績証明書（写し可）をご提出ください。**
 - ② 社会福祉法により、厚生労働大臣の指定する養成機関又は講習会の課程を修了した者。
 - ③ 社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有する者。

2. 年齢制限等

（平成31年4月1日現在）

試験区分		受験できる年齢等
一般事務	大学卒	平成 3年4月2日～平成 9年4月1日までに生まれた者（22～27歳）
	短大卒	平成 5年4月2日～平成 11年4月1日までに生まれた者（20～25歳）
保健師		昭和58年4月2日以降に生まれた者（35歳まで）
福祉		昭和58年4月2日以降に生まれた者（35歳まで）
保育士		平成 5年4月2日以降に生まれた者（25歳まで）
看護師		昭和58年4月2日以降に生まれた者（35歳まで）
土木技師（A）		平成 3年4月2日～平成 11年4月1日までに生まれた者（20～27歳）
土木技師（B）		昭和58年4月2日以降に生まれた者（35歳まで）
情報処理技師		昭和58年4月2日以降に生まれた者（35歳まで）

※全試験区分にて日本国籍を有する者が受験できます。

※地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する者は受験できません。

（以下はその内容です。）

- ア. 成年被後見人又は被保佐人
- イ. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ. 三郷市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- エ. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3. 試験日等

(1次試験)

ア. 試験日及び試験科目

試験区分	試験日	試験科目
一般事務 保健師 福祉 保育士 看護師 土木技師(B) 情報処理技師	平成30年6月24日(日) 午前9時00分集合	教養試験
土木技師(A)		専門試験

イ. 試験内容

試験科目	内容	
教養試験	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能についての択一式による筆記試験(120分)	
専門試験	土木技師(A) (大学卒)	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む。)及び材料・施工についての択一式による筆記試験(120分)
	土木技師(A) (短大卒)	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、測量、社会基盤工学及び土木施工についての択一式による筆記試験(90分)

※ 一般事務・土木技師(A)は、学歴により試験の内容が異なります。

※ 保健師・福祉・保育士・看護師・土木技師(B)・情報処理技師は、**短大卒程度の教養試験を実施します。**

※ 試験会場及び持ち物は応募受付時にお知らせします。

(2次試験) (1次試験合格者を対象に実施します)

試験区分	試験科目
全区分	個別面接試験

(3次試験) (2次試験合格者を対象に実施します)

試験区分	試験科目
全区分	個別面接試験

4. 応募受付期間・会場

試験区分	受付日時	受付会場
全区分	5月6日(日)～5月11日(金) 午前9時～午前11時30分 午後1時30分～午後4時	三郷市役所本庁舎6階 全員協議会室

※ 応募書類の記載内容を受付時に確認しますので、**必ず受験者本人が申し込み**を行ってください。

※ **郵送による申し込みの受付は、行いません。**

※ 受付会場への入場は時間厳守でお願いします。例年、受付最終日は大変混み合いますので、時間に余裕を持ってご来庁ください。

5. 応募書類

- ① 履 歴 書 *学校卒業見込者 . . . 別添 履歴書 (NO1)
*既卒者 . . . 別添 履歴書 (NO2)
- ② 平成30年度 第1回 三郷市職員採用試験受験票及び整理票
- ③ 証 明 書 (別添のものを使用すること。提出は必要がある者のみとなります。)
- ④ 資格を要件とする試験区分を志望する者 . . . 資格証書の写し (資格の取得を見込んでいる者を除く)

※ 応募書類は一切お返しできませんので、ご了承ください。

6. 給 与 等

- ① 初 任 給 (地域手当含む)

職 種	年 齢	初 任 給
一般事務・保健師・福祉・保育士・看護師 ・土木技師・情報処理技師	大学卒	195,888円
	短大卒	174,582円

※ 職歴のある者は、その年数に応じて初任給が調整加算されることがあります。

- ② 諸 手 当

手 当 名	内 容
扶 養 手 当	子 10,000円 その他 6,500円
通 勤 手 当	原則として、全額支給
住 居 手 当	アパート等の場合、手当上限 27,000円
期末・勤勉手当	年間 4.3月分

- ※ その他に時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、特殊勤務手当等があります。
- ※ ①、②とも採用までに給与改定等があった場合は、それによります。

7. 勤務時間等

① 勤務時間

勤務時間は、週38時間45分です。

② 休日及び休暇

- ・土曜・日曜日、年末年始、祝日法による休日（勤務場所により異なる場合があります。）
- ・年間20日の年次有給休暇、結婚・忌引・出産等の場合の特別休暇、疾病等の場合の病気休暇があります。

8. 福利厚生

① 共済制度（埼玉縣市町村職員共済組合）

- ・貸付 … 住宅、自動車等の低利の貸付けを利用することができます。
- ・給付 … 職員の病気、負傷、出産、休業、災害、障がい若しくは死亡の場合又その被扶養者に対しても給付があります。
- ・その他 … 全国の保養施設の利用や宿泊料の補助があります。

② 健康管理

- ・定期的に健康診断を行います。また、希望により人間ドックを受診できます。

9. 今後の予定

6月24日（日）	1次試験実施
7月上旬～中旬	1次試験結果通知
7月下旬	2次試験実施（個別面接試験）
7月末頃	2次試験結果通知
8月中	3次試験実施（個別面接試験）
9月上旬	3次試験結果通知
9月16日（日）	内定者説明会
平成31年4月1日	採用

10. 第2回 職員採用試験 募集予定職種等について

試験区分		採用予定人数	学歴要件	資格等要件	年齢要件
一般事務		若干名	高校卒	なし	平成 7年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた者（18～23歳）
一般事務 (身体障がい者対象)		若干名	高校卒以上	身体障害者手帳を有する者	昭和63年4月2日以降に生まれた者（30歳まで）
土木技師		若干名	高校卒	高等学校で土木の専門課程を専攻し、卒業した者又は平成31年3月31日までに卒業見込みの者	平成 7年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた者（18～23歳）
消防士	一般	7名	大学卒	なし	平成 5年4月2日～平成 9年4月1日までに生まれた者（22～25歳）
			短大卒	なし	平成 7年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた者（20～23歳）
			高校卒	なし	平成 9年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた者（18～21歳）
	なし		救急救命士資格を有する者	平成 4年4月2日以降に生まれた者（26歳まで）	

※ 募集予定職種等は予定のため変更されることがあります。第2回職員採用試験の内容については、平成30年6月発行の「広報みさと」、6月中旬掲載の三郷市ホームページ又は市内公共施設にて配布の第2回職員採用試験受験案内をご確認ください。

※ 卒業には見込みを含みます。学歴要件について「大学卒」に該当する者は「短大卒」・「高校卒」を、「短大卒」に該当する者は「高校卒」を受験することはできません。

※ 第2回職員採用試験の予定

7月下旬～8月上旬	応募受付
9月16日（日）	1次試験実施
10月中旬	2次試験実施（個別面接試験）
11月上旬	3次試験実施（個別面接試験）
11月下旬	内定者説明会

平成30年度 第1回 三郷市職員採用試験 受験票

整 理 票

受験番号

試験区分
受験番号
ふりがな
氏名

- 【受験心得】
1 試験当日は、本票を必ず持参してください。
2 試験当日は、筆記用具を必ず持参してください。

三郷市企画総務部人事課
電話 048-930-7752

(切り取り線)

写真を貼る位置
【履歴書と同じもの】
(30mm×40mm)

試験日時
平成30年 6月24日(日)
午前9時 集合

※台風などの影響により試験の中止や開始時間の変更がある場合には、当日朝8:00までに市役所ホームページにてお知らせします。
予定通り行う場合にはホームページへの掲載はありません。

試験区分
ふりがな
氏名

(切り取り線)

切り取り線に沿ってハサミで切ってください。

【受験票・整理票・履歴書の記入上の注意】

- ① 大学院、大学、短大、専修学校等を卒業見込みの者は「履歴書NO. 1」、それ以外の者は「履歴書NO. 2」を提出してください。受験票及び整理票は、すべての者が提出してください。
② 太線内の所定欄に、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書・算用数字で丁寧に記入してください。
③ 試験区分欄は、一般事務・保健師・福祉・保育士・看護師・土木技師(A)・土木技師(B)・情報処理技師のうちから1つを選び、記入してください。
④ 年月日欄は、元号を使用してください。
⑤ 学歴・職歴欄の学歴は、最終学歴(平成31年3月31日までに卒業が見込まれる場合を含む)以降のものを記入してください。ただし、大学卒業後、専修学校や短大等を卒業(見込みを含む)した場合等は「大学」の学校名等を最終学歴として記入してください。また、短大を卒業後、1年制の専修学校を卒業(見込みを含む)した場合等は「短大」の学校名等を最終学歴として記入してください。
⑥ 学歴・職歴欄の職歴は、職務内容の詳細まで記入してください。
⑦ 写真は、6ヶ月以内に撮影したもので、上半身・無帽・正面・背景なしで本人と確認できるものを貼付してください。
⑧ 記載事項に不正がある場合には、採用される資格を失うことがあります。

自己紹介書

学校名・学部・ 学科	
得意な科目及び 研究課題	
クラブ活動 スポーツ・ 文化活動等	
自覚している 性格	
趣 味	
特 資 技 格	
志望の動機	

最終学歴が専修学校、各種学校又は大学中退で短大卒の区分で受験する者は、この証明書に学校で証明を受けてから提出してください。（大学を卒業した者、又は卒業する見込みの者、学歴要件のない試験区分の者は提出不要です。）

証 明 書

氏 名 _____

生年月日 S・H 年 月 日生 _____

平成 年 月 日 卒業・卒業見込・下の3に該当

上記の者は、下記の事項に該当することを証明する。（該当する番号に○印を付けてください。）

記

1. 学校教育法による専修学校の専門課程（年間授業時間数が680時間以上で修業年限2年以上の課程に限る。）を卒業した者、又は卒業する見込みの者。
2. 学校教育法による各種学校（高等学校又はこれに準ずる学校の卒業を入学資格とする修業年限2年以上の課程に限る。）を卒業した者、又は卒業する見込みの者。
3. 学校教育法による大学に2年以上在学して62単位以上修得した者。

平成 年 月 日

学 校 名

代 表 者

印